

令和5年度

# 業務年報

 人事院九州事務局

## はじめに

人事院は、公務の民主的かつ効率的な運営を国民に対し保障するという国家公務員法の基本理念の下、人事行政の公正の確保と職員の利益保護等を使命としています。

このような使命の下、人事院は、国家公務員法、一般職の職員の給与に関する法律その他の法律に基づいて、勤務条件の改善勧告、法令の制定改廃に関する意見の申出、人事行政改善の勧告、試験、任免、給与、研修、分限、懲戒、苦情の処理、職務に係る倫理保持等に関する事務を所掌しています。

人事院九州事務局は、人事院事務総局に置かれた9つの地方事務局（所）の一つとして、九州7県を管轄区域とし、人事院の使命を的確に果たすための一翼を担うべく、人事院が所掌している事務に関して業務の実施や展開に努めてまいりました。

この業務年報は、令和5年度に当事務局が実施した各業務の概況を取りまとめたものです。人事関係業務の参考としていただければ幸いです。

当事務局の業務運営につきまして、関係各位の御理解と御協力に改めて感謝いたしますとともに、今後とも一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月

人事院九州事務局長

原田 三嘉

# 目 次

|                      |    |
|----------------------|----|
| 人事院九州事務局のこの1年の主な動き   | 1  |
| 人事院九州事務局の管轄区域の概況     | 2  |
| <b>1 職員の任免</b>       |    |
| （1）採用試験、人材確保活動等      | 3  |
| （2）在職状況              | 7  |
| （3）任用制度の運用           | 7  |
| <b>2 人材の育成</b>       |    |
| （1）研修実施              | 9  |
| （2）講師派遣による研修支援       | 12 |
| <b>3 職員の給与</b>       |    |
| （1）民間給与との比較          | 13 |
| （2）給与実務担当者研修会        | 14 |
| （3）給与簿監査             | 14 |
| <b>4 職員の生涯設計</b>     |    |
| （1）生涯設計セミナー40        | 15 |
| （2）生涯設計セミナー50        | 15 |
| <b>5 職員の勤務環境</b>     |    |
| （1）勤務時間及び休暇等         | 16 |
| （2）健康安全、ハラスメント、育児休業等 | 17 |
| （3）災害補償              | 20 |
| <b>6 服務・懲戒、公務員倫理</b> |    |
| （1）服務・懲戒             | 21 |
| （2）公務員倫理             | 21 |

## 7 職員団体

|                   |    |
|-------------------|----|
| (1) 職員団体の登録       | 22 |
| (2) 職員団体との会見      | 22 |
| (3) 職員団体制度        | 22 |
| (4) 職員団体を対象とした説明会 | 23 |

## 8 公平審査

|          |    |
|----------|----|
| (1) 公平審査 | 24 |
| (2) 苦情相談 | 24 |

## 9 広報・広聴等

|                  |    |
|------------------|----|
| (1) 企業経営者等との意見交換 | 26 |
| (2) 人事主管課長会議     | 26 |
| (3) 陳情           | 26 |

## 資料編

|                 |    |
|-----------------|----|
| 1 九州の国家公務員      | 27 |
| 2 国家公務員採用試験実施状況 | 28 |
| 3 国家公務員採用試験実施結果 | 29 |
| 4 任用状況調査結果      | 34 |

## 参 考

|                   |    |
|-------------------|----|
| 人事院の機構図           | 36 |
| 人事院九州事務局の組織及び事務分掌 | 37 |

# 人事院九州事務局のこの1年の主な動き

| 四半期    | 月  | 総務課<br>(総務係・職員企画係・研修係)                          | 第一課<br>(給与係・公平勤務係)  | 第二課<br>(任用係・試験係)  |
|--------|----|---|---|---|
| 第1・四半期 | 4  | 新採用職員研修 (4/12~4/14)                             | 職種別民間給与実態調査 (4/24~6/16)<br>企業経営者との意見交換<br>(4/17~18, 24, 26, 28, 5/8~9)  | 総合職第1次試験 (4/9)<br><br>本府省業務説明会(総合職1次合格者対象)<br>(4/30)  |
|        | 5  | メンター養成研修 (5/12)                                 | 勤務時間・休暇制度等説明会 ※<br>育児休業等両立支援制度説明会 ※   | 総合職第2次試験(筆記) (5/7)<br><br>総合職第2次試験(人物) (5/17~19)  |
|        | 6  | 幹部行政官セミナー (6/2)<br>女性職員キャリアアップ研修<br>(6/28~6/30) | 給与実務初任者等研修会 (6/22~23)<br>安全対策会議 (6/30~7/31) ※   | 総合職最終合格者発表 (6/8)<br>一般職(大卒)第1次試験 (6/11)<br>任用担当官会議 (オンライン) (6/16)   |
| 第2・四半期 | 7  |   |   | 官庁合同業務説明会(一般職(大卒)1次合格者対象(オンライン)) (7/6)<br>一般職(大卒)第2次試験 (7/12~25)  |
|        | 8  |   | 災害補償実務担当者研修(基礎) ※   | 一般職(大卒)最終合格者発表 (8/15)   |
|        | 9  | パーソナリティ・マネジメント・セミナー<br>(9/27)                   | 健康安全管理担当者研修会<br>(9/4~10/31) ※<br>給与実務初任者等研修会 (9/14~15)  | 一般職(高卒)等第1次試験 (9/3)   |
| 第3・四半期 | 10 |   | 民間企業の勤務条件制度等調査<br>(10/1~11/30)<br>生涯設計セミナー40 (10/3)   | 総合職教養区分第1次試験 (10/1)<br>官庁合同業務説明会(一般職(高卒)1次合格者対象) (10/6)<br>一般職(高卒)第2次試験 (10/11~19)<br>中途採用者選考試験(就職氷河期世代)第1次選考 (10/29) |
|        | 11 | 中堅係員研修 (11/7~11/10)                             | 苦情相談に関する地方機関連絡会議・ハラスメント防止対策担当者会議<br>(11/21)<br><br>苦情相談担当官研修・ハラスメント相談員セミナー (11/22)<br><br>一般職の職員の給与に関する法律改正に伴う人事院規則等説明会 (11/29)<br><br>幹部・管理職員ハラスメント防止研修(第一部11/30、第二部1/15、1/24、1/30、2/5、2/9のいずれか1日) | 公務研究セミナー (11/11)<br><br>一般職(高卒)等最終合格者発表 (11/14)<br><br>中途採用者選考試験(就職氷河期世代)第1次選考通過者発表 (11/27)                           |
|        | 12 | 課長補佐研修 (12/6~12/8)                              | ハラスメント防止対策担当者実務研修(第一部12/6、第二部2/7、2/13、2/21、2/28、3/6のいずれか1日)   | 大学懇談会(オンライン) (12/8)<br>中途採用者選考試験(就職氷河期世代)合格者発表 (12/25)  |
| 第4・四半期 | 1  | 係長研修 (1/24~1/26)                                | 生涯設計セミナー50 (1/11~12)  | 任用実務担当者研修会 (1/12)   |
|        | 2  |   | 生涯設計セミナー50 (2/1~2)<br>給与事例等研修会 (2/13~16)  | 官庁合同業務セミナー<br>(一般職(大卒)試験志望者対象) (2/28)   |
|        | 3  |   |   | 官庁OPENゼミ(福岡・熊本地区)<br>(対面及びオンライン実施) (3/5, 3/6)<br>総合職第1次試験 (3/17)  |
| 備考     |    | 組合会見 22回<br>当局からの陳情 6回                          | 給与簿監査 60機関<br>健康安全状況監査 5機関<br>災害補償実施状況監査 1機関<br>勤務時間・休暇制度等運用状況調査 5機関<br>苦情相談(電話、面談等) 随時<br>こころの健康相談室 21回<br>こころの健康にかかる職場復帰相談室 14回   | 試験制度説明会・国家公務員ガイダンス 9大学<br>理系学生への国家公務員業務説明会 2大学<br>任用に関する調査(6機関)   |

※動画、パワーポイント教材等配付により実施

# 人事院九州事務局の管轄区域の概況

## 【管轄区域】

九州事務局は、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県の7県を管轄し、管轄区域の面積、人口、職員数（一般職の職員の給与に関する法律が適用される職員（以下「給与法適用職員」という。））はそれぞれ全国のほぼ1割である。また、周りを海に囲まれ、海岸線が長く、離島が多い。全国の離島のほぼ3割が管内に所在している。

## 【管轄面積等】

|                             | 管内<br>(A) | 全国<br>(B) | 全国比<br>(A/B) |
|-----------------------------|-----------|-----------|--------------|
| ※1<br>面積 (km <sup>2</sup> ) | 42,230    | 377,975   | 11.2%        |
| ※2<br>人口 (千人)               | 12,740    | 125,417   | 10.2%        |
| ※3<br>職員数 (人)               | 26,654    | 275,561   | 9.7%         |
| ※4<br>島数 (島)                | 2,160     | 6,852     | 31.5%        |

※1 国土院「令和5年全国都道府県市区町村別面積調（令和5年10月1日現在）」

※2 総務省「住民基本台帳（令和5年1月1日）」

※3 一般職国家公務員のうち給与法適用職員数

人事院「一般職の国家公務員任用状況調査（令和5年1月15日現在）」

※4 総務省統計局「第七十二回日本統計年鑑 令和5年」

## 【管内の職種別の国家公務員（一般職）在職状況】

|            | 管内<br>(A)     | 全国<br>(B)      | 全国比<br>(A/B) |
|------------|---------------|----------------|--------------|
| 国家公務員（一般職） | (人)<br>26,924 | (人)<br>287,755 | (%)<br>9.4   |
| 給与法適用職員    | 26,654        | 275,561        | 9.7          |
| 任期付職員      | 27            | 2,152          | 1.3          |
| 任期付研究員     | 0             | 197            | 0.0          |
| 行政執行法人職員   | —             | 7,017          | —            |
| 検察官        | 243           | 2,828          | 8.6          |

(注) 一般職の国家公務員任用状況調査（令和5年1月15日現在）

行政執行法人職員については全国集計のみ

# 1 職員の任免

職員の任用は、国家公務員法、人事院規則等に基づき、その者の受験成績、人事評価又はその他の能力の実証に基づいて行うものとされており、また、免職、降任、休職等の分限の処分は、法定の事由に該当する場合でなければ行うことができないとされている。

当事務局では、これらの法令に基づいて、各種の国家公務員採用試験の実施、採用候補者名簿の作成及び管理、一般職の国家公務員の採用、在職、離職状況等の調査（任用状況調査）、任用関係法規の遵守状況等の調査、各機関の任用担当者との意見交換のための会議等を行うとともに、日常業務を通じて各機関に対し任用、分限関係業務の指導を行っている。

## (1) 採用試験、人材確保活動等

### ① 採用試験の実施

人事院では、大学（大学院）卒業程度の採用試験として 19 種類(21 回)、高等学校卒業程度の採用試験として 10 種類(11 回)を資料編 2 のとおり実施した。

九州は台風や集中豪雨等の自然災害の多い地域であることから、適正に試験が実施できるよう、緊急時における試験室の確保、避難場所の確保、地震発生時の対応マニュアルの試験係官への徹底など、万全の態勢で臨んでいる。



### 実施概況

各試験の実施結果は資料編 3 ①～⑤のとおりである。

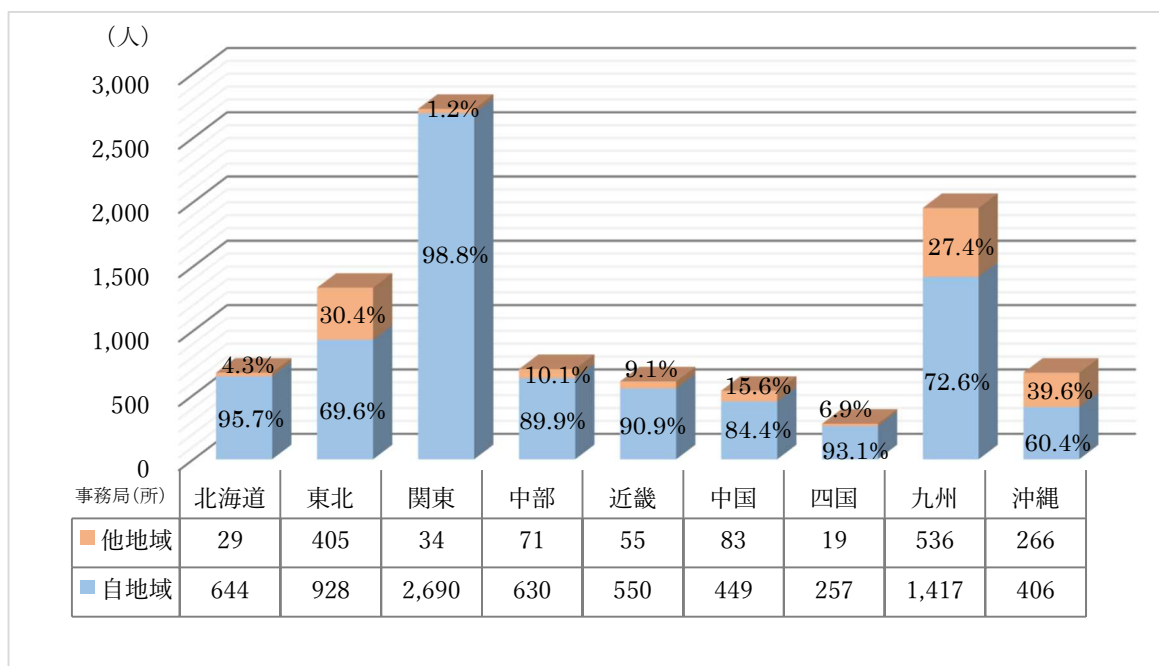
九州管内の申込者総数は 14,394 人であり、全国の申込者総数の 14.5%を占めている。また合格者総数は 3,441 人であり、全国の合格者総数の 14.3%を占めている。

これらの試験のうち、総合職試験（教養区分を除く。）、一般職試験（大卒程度試験）及び一般職試験（高卒者試験）の九州管内申込者総数は 6,405 人であり、これは管内別では関東事務局管内（18,196 人）、近畿事務局管内（7,677 人）に次ぐ 3 番目の規模であった。

|                   | 主な地方事務局(申込者数)          |                       |                       |                       | 全国<br>(申込者数) |
|-------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|
|                   | 関東                     | 近畿                    | 中部                    | 九州                    |              |
| 総合職試験             | 関東 5,392 人<br>(37.5%)  | 近畿 2,931 人<br>(20.4%) | 中部 1,529 人<br>(10.6%) | 九州 1,324 人<br>(9.2%)  | 14,372 人     |
| 一般職試験<br>(大卒程度試験) | 関東 10,025 人<br>(38.1%) | 近畿 4,125 人<br>(15.7%) | 九州 2,989 人<br>(11.4%) | 中部 2,960 人<br>(11.2%) | 26,319 人     |
| 一般職試験<br>(高卒者試験)  | 関東 2,779 人<br>(28.1%)  | 九州 2,092 人<br>(21.2%) | 東北 1,400 人<br>(14.2%) | 北海道 746 人<br>(7.5%)   | 9,889 人      |
| 事務局計              | 関東 18,196 人<br>(36.0%) | 近畿 7,677 人<br>(15.2%) | 九州 6,405 人<br>(12.7%) | 中部 5,208 人<br>(10.3%) | 50,580 人     |

また、地域試験としている区分の試験においては、採用を希望する地域に対応する試験地以外の試験地でも受験することができる仕組み（以下「他地域受験」という。）があるが、九州管内における一般職試験（高卒者試験）事務区分及び技術区分の申込者数のうち、536 人（27.4%）が関東甲信越地域をはじめとする九州地域以外の採用を希望した他地域受験の申込者であり、当事務局管内は他の地域への人材供給源の役割を果たしている。

〔一般職試験（高卒者試験）における他地域受験の状況（事務区分及び技術区分の計）〕





## ② 中途採用者選考試験（就職氷河期世代）

前年度に引き続き、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った、いわゆる「就職氷河期世代」を対象とした選考試験を10月29日に福岡市で実施した。申込者数は617人（前年度485人）であった。

各府省が実施する第2次選考（採用面接等）を通過した者を合格者として、九州地域区分では17人を12月25日に発表した。

## ③ 人材確保活動等

採用試験の実施についてホームページ等を活用して広報を行うとともに、大学の就職担当者・学生等への採用試験の説明のほか、各機関と連携して公務の魅力、仕事の内容を伝える説明会等を実施した。

### ア 広報活動

九州管内所在の大学・高校等に対し、試験日程、管内各機関の業務内容等の情報を掲載した官庁ガイド等を送付し、学生や受験希望者等へ広く周知、広報を依頼した。

### イ 就職ガイダンス（大学等主催）

#### i) 試験制度説明会

九州管内の各大学で実施する国家公務員採用試験制度説明会に説明者を派遣し、一般職試験（大卒程度試験）を中心に説明を行った。

| 実施時期       | 対象者         | 会場       | 参加者数 |
|------------|-------------|----------|------|
| 5. 6～ 6. 2 | 公務に関心のある大学生 | 9大学（11回） | 914人 |

#### ii) 理系学生への国家公務員業務説明会

人事院及び九州管内の技術系区分採用官庁が、国家公務員に興味を持つ理系学生を対象に、採用官庁の業務内容及び仕事のやりがい等の公務の魅力の説明することにより、一般職試験（大卒程度試験）の技術系区分申込者の増加及び優秀な人材の確保を図ることを目的として、九州管内2大学で実施した。

| 実施時期 | 対象者          | 形式               | 参加者数 |
|------|--------------|------------------|------|
| 6. 1 | 公務に関心のある理系学生 | オンライン<br>(2大学同時) | 11人  |

### ウ 第1次試験合格者に対する説明会

#### i) 本府省合同業務説明会（総合職試験第1次試験合格者対象）

総合職試験の第1次試験合格者を対象に福岡市で実施した。

各府省は、2グループに分かれ、50分ずつ3回、業務説明を行った。

この説明会には、事務系区分、技術系区分合わせて92人の第1次試験合格者

が参加した。

| 実施日      | 対 象 者               | 会 場    | 参加府省数 | 参加者数 |
|----------|---------------------|--------|-------|------|
| 5. 4. 30 | 総合職試験(事務系)<br>受験志望者 | 福岡合同庁舎 | 21 府省 | 92 人 |
|          | 総合職試験(技術系)<br>受験志望者 |        | 22 府省 |      |

ii) 官庁合同業務説明会（一般職試験（大卒程度試験）第1次試験合格者対象）

一般職試験（大卒程度試験）の第1次試験合格者を対象に、機関ごとにオンラインで実施した。

| 実施日     | 対 象 者                     | 形 式   | 参加機関数 | 延べ参加者数  |
|---------|---------------------------|-------|-------|---------|
| 5. 7. 6 | 一般職試験（大卒程度試験）<br>第1次試験合格者 | オンライン | 25 機関 | 1,471 人 |

iii) 官庁合同業務説明会（一般職試験（高卒者試験）第1次試験合格者対象）

一般職試験（高卒者試験）の第1次試験合格者を対象に福岡市で実施し、各機関は、機関ごとにブースを設けて業務説明を行った。

| 実施日     | 対 象 者                    | 会 場    | 参加機関数 | 延べ参加者数 |
|---------|--------------------------|--------|-------|--------|
| 5.10. 6 | 一般職試験（高卒者試験）<br>第1次試験合格者 | 福岡合同庁舎 | 18 機関 | 793 人  |

エ 公務研究セミナー

本府省の業務概要、直面する政策課題、仕事のやりがい、入省動機などの紹介を通じて、学生等の勤労観及び職業観の育成を図り、公務に関心を持ってもらうことを目的として実施した。

| 実施日     | 対 象 者       | 会 場                 | 参加機関数 | 参加者数  |
|---------|-------------|---------------------|-------|-------|
| 5.11.11 | 公務に関心のある学生等 | 九州大学伊都地区<br>センターゾーン | 29 機関 | 255 人 |

オ 大学懇談会

採用試験・採用についての大学側のニーズに即した有用な情報を提供するとともに、公務員を志望する学生の動向及び大学の支援状況等に関し意見交換を行うことを目的に、九州管内10大学の参加を得て実施した。

| 実施日      | 対 象 者            | 形 式   | 参加大学         |
|----------|------------------|-------|--------------|
| 5. 12. 8 | 九州管内の大学教授及び事務担当者 | オンライン | 10 大学 (21 人) |

#### カ 一般職試験（大卒程度試験）志望者のための官庁合同業務セミナー

一般職試験（大卒程度試験）の受験を考えている大学生等を対象に、管内に所在する各機関や本府省の業務内容、公務の魅力、やりがいなどを伝えるとともに、志望意欲を促進することを目的として実施した。

| 実施日      | 対 象 者                   | 会 場    | 説明機関数     | 参加者数  |
|----------|-------------------------|--------|-----------|-------|
| 6. 2. 28 | 一般職試験（大卒程度試験）<br>受験志望者等 | 中村学園大学 | 34 機関【管内】 | 399 人 |
|          |                         |        | 21 府省【本省】 |       |

#### キ 官庁OPENゼミ（福岡・熊本地区）

公務志望者に対し、福岡市及び熊本市に所在する各官庁が業務説明（職場見学を含む）や質疑対応を行い、多様な有為の人材の公務への誘致を図ることを目的として実施した。

| 実施日           | 対 象 者       | 参加機関数 | 延べ参加者数                     |
|---------------|-------------|-------|----------------------------|
| 6. 3. 5～ 3. 6 | 公務に関心のある大学生 | 34 機関 | 対 面：1,420 人<br>オンライン： 94 人 |

#### ④ 採用候補者名簿からの採用状況

当事務局で作成した採用候補者名簿から、令和6年3月31日までに採用（内定を含む。）された者は、一般職試験（大卒程度試験）から328人（うち、本府省へ9人）、一般職試験（高卒者試験）から196人、税務職員試験から88人、刑務官試験から84人の総数696人（男性442人、女性254人）となっている。

なお、一般職試験（大卒程度試験）行政九州区分の女性の申込者に占める割合は45.3%、合格者に占める割合は44.7%、採用者に占める割合は42.7%であり、同様に一般職試験（高卒者試験）事務九州区分におけるそれぞれの割合は、43.1%、43.4%、30.6%であった（採用者に占める割合は、令和6年3月31日現在）。

#### (2) 在職状況

人事院は、毎年、職員の任用状況の実態を把握するため「一般職の国家公務員の任用状況調査」を実施している。令和5年1月15日現在の一般職の国家公務員の在職者数は、行政執行法人職員を除いて280,738人となっている。このうち九州管内における在職者数は26,924人であり、全国比で9.6%となっている。（資料編1）

### (3) 任用制度の運用

#### ① 任用担当官会議

各機関の任用担当官に対して、採用に関する留意事項や人材確保活動関係行事の実施計画等を周知するとともに、任用・分限に関する諸問題について意見交換することにより、各機関における任用制度の公正かつ円滑な運用に資することを目的として実施した。

| 実施日      | 形式    | 参加者数       |
|----------|-------|------------|
| 5. 6. 16 | オンライン | 44 機関 44 名 |

#### ② 任用実務担当者研修会

各機関の任用実務担当者に対して、任用制度全般（分限関係を含む。）について事例を交えた説明を行い、基礎的知識の付与及び関係法令の周知徹底を図ることにより、各機関における任用制度の適正な運用を確保することを目的として実施した。

| 実施日      | 形式    | 参加者数       |
|----------|-------|------------|
| 6. 1. 12 | オンライン | 41 機関 60 名 |

#### ③ 任用に関する調査

任用関係法規の遵守状況の調査、任用制度の運用に関する指導及び職員の任用の実態調査等を行うことを目的として、管内 6 機関を対象として実施した。

全体的に良好に処理されており、今後も適切に運用するよう指導した。

## 2 人材の育成

人事院は、国民全体の奉仕者としての使命の自覚及び多角的な視点等を有する職員の育成並びに研修の方法に関する専門的知見を活用して行う職員の効果的な育成の観点から、自ら研修を計画し実施している。

当事務局では、役職段階別研修、テーマ別研修、その他の研修を行うとともに、管内の各機関からの要請に応じ、講師を派遣し研修支援を行っている。

### (1) 研修実施

当事務局では、管内の各機関に勤務する職員を対象として、中堅係員から管理監督者までの役職段階別の研修やメンター養成研修などのテーマ別研修等 8 の研修を、235 機関、363 人に対し実施した。

#### ① 役職段階別研修

役職段階別研修は、役職段階毎に必要な知識、技能等を付与し、それぞれに求められる能力、識見等を向上させるとともに、国民全体の奉仕者としての意識の徹底を図ることを目的として公務員倫理やハラスメント防止の科目を選定し実施している。

#### [新採用職員研修]

国家公務員制度の基礎知識を付与することを中心に、とりわけ全体の奉仕者としての使命感の醸成や公務員倫理の重要性の意識付けに重点を置いて実施した。

また、福岡法務局より講師を招き、様々な立場の人の気持ちへの理解を深めることをねらいとした科目を実施した。

| 実施日                 | 実施方法  | 主な科目  | 修了者数       |
|---------------------|-------|---|------------|
| 5. 4. 12<br>～ 4. 14 | オンライン | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公務員の使命と心構え</li><li>・ 服務制度・公務員倫理</li><li>・ 給与制度</li><li>・ 勤務時間・休暇、仕事と育児等の両立支援</li><li>・ ハラスメント防止とメンタルヘルス</li><li>・ ビジネスマナー</li><li>・ 人事評価</li><li>・ 人権の擁護</li><li>・ 仕事の進め方</li></ul> | 12 機関 44 人 |

#### [中堅係員研修]

近い将来リーダーの立場となる中堅の係員に対し、組織における自分の立場と役割、リーダーシップについて考えさせる点に重点を置くとともに、アサーティブな伝え方（言いたいことを我慢したり攻撃的になることなく事実と感情を分けて伝える）を学ぶ職場のコミュニケーションや、効率的な業務遂行のためのタイムマネジメントなどの科目を設けて実施した。

| 実施日               | 実施方法  | 主な科目  | 修了者数       |
|-------------------|-------|---|------------|
| 5.11. 7<br>～11.10 | オンライン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事院九州事務局長からのメッセージ</li> <li>・ 職場のコミュニケーション</li> <li>・ ハラスメント防止</li> <li>・ 公務職場のメンタルヘルス</li> <li>・ リーダーシップ</li> <li>・ タイムマネジメント</li> <li>・ 課題研究</li> </ul> | 31 機関 64 人 |

#### [係長研修]

第一線の現場で中心的な役割にある係長に対し、業務遂行や人材育成において効果的なスキルを付与する観点から、リーダーシップやタイムマネジメント、プレゼンテーションやコーチングの科目を設けるとともに、良好な職場環境の構築・整備の観点から、職場のハラスメント防止やメンタルヘルス対策に関する科目を設けて実施した。

| 実施日               | 実施方法  | 主な科目  | 修了者数     |
|-------------------|-------|---|----------|
| 6. 1.24<br>～ 1.26 | オンライン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演</li> <li>・ ハラスメント防止</li> <li>・ メンタルヘルスマネジメント</li> <li>・ リーダーシップ</li> <li>・ タイムマネジメント</li> <li>・ プレゼンテーション</li> <li>・ コーチング</li> </ul> | 38機関 55人 |

#### [課長補佐研修]

管理監督する立場である課長補佐に対し、組織マネジメントの観点から、管理能力や、組織の力を引き出すスキルとしてのファシリテーションや業務マネジメントを柱にするとともに、ジョブ・アサインメント（組織として達成すべき目標を踏まえ部下に行わせる職務を具体化した上で割り当てその職務を達成するまで支援する方法等）について学ぶ科目や、良好な職場環境の構築・整備の観点から、公務員倫理やメンタルヘルスマネジメント、心理的安全性の確保とハラスメント防止の科目を設けて実施した。

| 実施日               | 実施方法  | 主な科目  | 修了者数       |
|-------------------|-------|---|------------|
| 5.12. 6<br>～12. 8 | オンライン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演「行政に望む」</li> <li>・ 心理的安全性の確保とハラスメント防止</li> <li>・ ジョブ・アサインメント</li> <li>・ メンタルヘルスマネジメント</li> <li>・ 公務員倫理</li> <li>・ ファシリテーション</li> <li>・ 業務マネジメント</li> </ul> | 32 機関 43 人 |

## ② 幹部行政官セミナー

行政を取り巻く社会・経済情勢が大きく変化し、行政運営や組織管理の舵取りが難しい時代を迎えており、幹部公務員には、リーダーとして期待される役割を果たし、国民の視点に立った効率的、効果的な行政運営と職業倫理の徹底した組織風土作りに積極的に取り組むことが求められている。このため、管区機関の長に対し、各界の有識者を交えて、行政及び行政官の在り方を基本に立ち返って考える機会を提供することを目的として実施している。

| 実施日     | 会場    | 講演内容・講師                             | 参加者数       |
|---------|-------|-------------------------------------|------------|
| 5. 6. 2 | オンライン | 「学びの文化とリスクリング」<br>人事院<br>人事官 伊藤 かつら | 25 機関 25 人 |

## ③ テーマ別研修

人材育成や女性職員の登用促進に関して、テーマ別研修を実施している。

### [メンター養成研修]

職場におけるメンター、メンタリングに関する基本的な知識、意識、コミュニケーションスキルの習得を図ることを目的として実施した。

| 実施日      | 実施方法  | 主な科目                                     | 修了者数       |
|----------|-------|--|------------|
| 5. 5. 12 | オンライン | ・メンター・メンタリング<br>・コミュニケーションスキル<br>・ロールプレイ | 37 機関 55 人 |

### [パーソネル・マネジメント・セミナー]

事例を通して、①部下の能力発揮等の向上に取り組む際に管理者として心得ておくべきポイント等を確認し、また、②参加者同士の経験の共有や意見交換を通じて相互に啓発し合う機会を提供することにより、人材育成への活用等に向けた各府省の取組を促進・支援することを目的として実施した。

| 実施日      | 実施方法  | 主な科目  | 受講者数       |
|----------|-------|---|------------|
| 5. 9. 27 | オンライン | 講義・討議<br>「心理的安全性の確保、<br>人と業務のマネジメント」<br>人事院九州事務局長 小山 茂樹 | 30 機関 43 人 |

### [女性職員キャリアアップ研修]

地方機関における女性職員の登用を促進するため、女性職員間の相互啓発等による業務遂行能力の伸長を図る機会を付与するとともに、マネジメント能力開発の機会や人的ネットワーク形成の機会の付与等を図ることを目的として実施した。

| 実施日               | 実施方法  | 主な科目   | 修了者数       |
|-------------------|-------|--|------------|
| 5. 6.28<br>～ 6.30 | オンライン | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 人事院九州事務局長からのメッセージ</li><li>・ キャリアデザイン</li><li>・ コーチング</li><li>・ ファシリテーション</li><li>・ タイムマネジメント</li></ul> | 30 機関 34 人 |

### (2) 講師派遣による研修支援

管内各機関からの要請に応じて、メンター養成、ハラスメントの防止等の研修に対して、講師として職員を3機関に派遣し必要な支援を行った。



### 3 職員の給与

職員の給与は、国家公務員法上、法律に基づき定められることとされ(給与法定主義)、社会一般の情勢に適應するよう国会により随時変更でき、その変更に関して人事院は勧告を怠ってはならないとされている。このため、人事院は、俸給表が適當であるかどうかについて、毎年少なくとも1回、国会及び内閣に同時に報告しなければならないとされており、その際、給与を決定する諸条件の変化に応じて適當な勧告をする義務を負っている(情勢適應の原則)。

また、人事院は、給与制度の実施の責めに任じることとされており、その公正妥當な運用を確保するため、所要の規則の制定、給与の支払いの監理等を行っている。

当事務局では、上記勧告の基礎資料となる管内における民間給与の実態を的確に把握するための調査等を行うとともに、給与制度の周知徹底と運用の適正化を図るための各種説明会・研修会の開催及び給与簿監査の実施、さらには日常の各機関からの制度照会を通じて各機関における給与実務の指導を行っている。

#### (1) 民間給与との比較

##### ① 職種別民間給与実態調査

公務員給与を適切に決定するための基礎資料を得ることを目的として、毎年、都道府県、政令指定都市等の人事委員会と共同で「職種別民間給与実態調査」を実施し、公務と類似の仕事をしている民間事業所の従業員について、その給与の実態を把握している。

令和5年度は、企業規模50人以上、かつ、事業所規模50人以上の全国の民間事業所約58,800(母集団事業所)のうちから、約11,900事業所を抽出し、76職種約46万人の常勤の従業員を対象に調査を行った。

管内における調査対象事業所数は次表のとおりである。

(※各県人事委員会が行った「職員の給与等に関する報告及び勧告」による。)

[職種別民間給与等実態調査の調査対象事業所数]

| 福岡県 | 佐賀県  | 長崎県   | 熊本県 | 大分県 |
|-----|------|-------|-----|-----|
| 504 | 148  | 144   | 200 | 138 |
| 宮崎県 | 鹿児島県 | 合計    |     |     |
| 143 | 121  | 1,398 |     |     |

## ② 人事院勧告

人事院は、令和5年8月7日に、国会及び内閣に対し、一般職の職員の給与について報告し、勧告するとともに併せて公務員人事管理に関する報告を行った。



内閣総理大臣に勧告を手渡す人事院総裁

(写真提供：内閣広報室)

## (2) 給与実務担当者研修会

各機関の給与実務の担当者を対象に、給与制度の理解を深め、給与事務の適切な運用を確保することを目的として実施している。

令和5年度は、給与実務初任者等研修会をWeb会議システム（オンライン）により実施し、給与事例等研修会を福岡合同庁舎新館会議室で実施した。

| 研修会                              | 実施日                            | 参加者数        |
|----------------------------------|--------------------------------|-------------|
| 給与実務初任者等研修会<br>(給与実務経験1年未満の者を対象) | 5. 6.22 ～<br>6.23<br>(手当・支給関係) | 79 機関 118 人 |
|                                  | 5. 9.14 ～<br>9.15<br>(俸給関係)    | 63 機関 82 人  |
| 給与事例等研修会<br>(給与実務経験1年程度の者を対象)    | 6. 2.13 ～<br>2.15<br>(手当・支給関係) | 37 機関 46 人  |
|                                  | 6. 2.15 ～<br>2.16<br>(俸給関係)    | 19 機関 24 人  |

## (3) 給与簿監査

国家公務員法第69条の規定に基づく給与簿の検査を行うとともに、必要に応じて給与制度の運用に関する指導を行い、職員の給与が法律、人事院規則等に適合して行われることを確保するために実施している。

令和5年度は、管内60機関を対象に実施した。

## 4 職員の生涯設計

人事院は、本格的な高齢社会の進展に対応し、再任用制度の円滑な実施や、職員の定年後の生涯設計に必要な情報の提供等の施策を進めている。

当事務局では、生涯設計セミナー等の実施を通じて、再任用制度について周知・啓発を図るとともに、幅広く職員の定年後の生活設計を支援している。

### (1) 生涯設計セミナー 40

九州地区の 40 歳台の職員に対して、高齢者雇用施策や退職手当制度などに関する情報を提供するとともに、これまでの職業生活を振り返りながら現状を認識し、今後の在り方を考えるなど、職員が早い時期に自らの将来の目標を明確にした生涯設計を考える機会を提供することを目的として、Web会議システム（オンライン）により実施した。

| 実施日     | 参加者数       |
|---------|------------|
| 5.10. 3 | 14 機関 22 人 |

### (2) 生涯設計セミナー 50

九州地区の 50 歳台の職員に対して、定年後の生活設計の必要性、再任用制度や退職共済年金制度などに関する情報を提供するとともに、参加職員による討議等を通して定年後の生活設計を考える機会を提供することを目的として、1月実施分はWeb会議システム（オンライン）により実施し、2月実施分は福岡合同庁舎本館会議室で実施した。



| 実施日               | 特別講演              | 参加者数       |
|-------------------|-------------------|------------|
| 6. 1.11 ~<br>1.12 | ・再任用の体験談<br>・健康管理 | 12 機関 27 人 |
| 6. 2. 1 ~<br>2. 2 | ・介護               | 14 機関 33 人 |

## 5 職員の勤務環境

職員の勤務時間・休暇等は、職員の基本的な勤務条件であり、国家公務員法第 28 条の情勢適応の原則の適用を受けて、勤務時間法により具体的事項が定められている。人事院は調査研究を行い、その結果を国会及び内閣に報告するとともに、必要に応じ、適当と認める改定を勧告することとされている。

また、職員の健康の保持増進及び職場の安全の確保のほか、仕事と家庭の両立支援など職員の福祉の向上を図る観点から、健康安全、育児休業及び災害補償等についての基準を定めるとともに、各機関の指導・調整を実施している。

当事務局では、これら諸制度の周知徹底と運用の適正化を図るための各種説明会・研修会及び監査・調査の実施、さらには日常の各機関からの制度照会を通じて各機関における実務の指導を行っている。

### (1) 勤務時間及び休暇等

#### ① 勤務時間・休暇制度等説明会

各機関の勤務時間及び休暇制度の担当者に対し、勤務時間・休暇の各制度に関する基礎的知識の付与及び関係法令の周知徹底を図り、各制度の適正な運用を確保することを目的として、各機関へ音声付きパワーポイント教材等の提供によって実施した。

#### ② 勤務時間・休暇制度等運用状況調査

各機関における勤務時間・休暇制度等の適正な運用を図るとともに、これら制度の検討に資するため、管内 5 機関を対象に調査を実施し、これら制度に関する意見・要望の聴取等も行った。

#### ③ 民間企業の勤務条件制度等調査

国家公務員の勤務条件の検討のための基礎資料を得ることを目的として、企業規模 50 人以上の企業のうち無作為に抽出した約 7,500 社を対象として、労働時間、休業・休暇、福利厚生、退職管理及び業務・災害に対する法定外給付等の諸制度について、オンライン調査システムを利用した回答を可能とした上で、郵送調査及び職員調査を実施した（10 月 1 日～11 月 30 日）。

当事務局では、管内の 28 社に対して調査への協力依頼を行った。

## (2) 健康安全、ハラスメント、育児休業等

### ① 安全対策会議

各機関の安全管理者・安全管理担当者に対し、各機関における安全管理に関する施策の充実、職員の安全意識の高揚及び安全活動の定着を図ることを目的として、各機関へ動画配信及び資料の提供によって実施した。

| 実施日                | 開催方法        | 概要                        | 参加者数       |
|--------------------|-------------|---------------------------|------------|
| 5. 6. 30～<br>7. 31 | 動画配信及び資料の提供 | 講演動画『職場の安全管理と Well-being』 | 26 機関 77 人 |

### ② 健康安全管理担当者研修会

各機関の健康安全管理の担当者に対し、健康安全管理に関する認識と実務について理解を深めることを目的として、各機関へ音声付きパワーポイント教材及び資料の提供によって実施した。

| 実施日                | 開催方法                 | 概要  | 参加者数        |
|--------------------|----------------------|---|-------------|
| 5. 9. 4～<br>10. 31 | 音声付きパワーポイント教材及び資料の提供 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一部 総則・健康安全管理体制</li> <li>・第二部 健康管理基準</li> <li>・（令和5年8月追加分）第二部 国家公務員の健康安全管理制度</li> <li>・第三部 安全管理基準・職員の放射線障害防止</li> <li>・令和4年度健康安全管理状況監査結果</li> </ul> | 35 機関 186 人 |

### ③ こころの健康相談室

九州管内に所在する各機関の職員とその家族、健康管理者、管理監督者等を対象に、職員自身、家庭、職場における部下等に関する悩みの相談に専門医が応じることにより、職員の心の問題の解決を図り、公務能率の増進及び各機関における心の健康づくり対策の推進等に資するため、予約制で、専門医による相談室を開設している。令和5年5月31日からはオンライン方式による相談の受付を開始した。

令和5年度は10回開設し、延べ21件の相談があった。

### ④ こころの健康にかかる職場復帰相談室

人事院では、精神科等を専門とする健康管理医の確保が未だ進んでいない地方機関において、精神及び行動の障害による長期病休者の職場復帰、再発予防等に関し、専門的立場から助言、指導が受けられるよう、精神科医等を確保し、各機関がその医師（相談医）を健康管理医として委嘱することにより、各機関の心の健康づくり施策の推進に資するものとして、相談室を福岡市（福岡合同庁舎）において開設している。

令和5年度は10回開設し、延べ14件の相談があった。

個別事案に即した相談医の助言等を踏まえ、円滑な職場復帰対策において活用されており、職場復帰の受入方針へのアドバイス等を行い、試し出勤等を経て復職できたケースなどがあった。

#### ⑤ 健康安全管理状況監査

各機関における職員の保健及び安全保持についての関係法令の遵守状況を監査し、制度の適正な運用についての必要な指導を行うことを目的として、管内5機関を対象に実施した。

#### ⑥ ハラスメント防止対策担当者会議

管区機関、府県単位機関、出先機関等の課長級以上の職員に対し、公務におけるハラスメント防止に対して、各機関と連携しながら適切に対処していける体制を構築していくことを目的として、Web会議システム（オンライン）を用いて実施した。

なお、ハラスメント防止対策担当課長は苦情相談担当課長を兼任している者が多いという実態を踏まえ、苦情相談に関する地方機関連絡会議と併せて実施した。

| 実施日     | 開催方法      | 概要                   | 参加人数    |
|---------|-----------|----------------------|---------|
| 5.11.21 | Web会議システム | ハラスメントへの対応(講義及び意見交換) | 40機関44人 |

#### ⑦ ハラスメント相談員セミナー

各機関のハラスメント相談員に対し、ハラスメントにより被害を受けた職員から信頼され、相談しやすい相談体制づくりを推進するため、ハラスメント相談員の知識、技能等の向上を図ることを目的として、Web会議システム（オンライン）を用いて実施した。

なお、ハラスメント相談員は苦情相談担当官を兼任している者が多いという実態を踏まえ、苦情相談担当官研修と併せて実施した。



講師による講義

| 実施日     | 開催方法      | 概要                            | 参加人数    |
|---------|-----------|-------------------------------|---------|
| 5.11.22 | Web会議システム | 苦情相談、ハラスメント相談の受け方・進め方(講義及び実習) | 44機関60人 |

⑧ 育児休業等両立支援制度説明会

各機関の育児休業・女子福祉制度の担当者に対し、育児休業制度、女子職員の健康、安全及び福祉制度、その他両立支援制度に関する基礎的知識の付与及び関係法令の周知徹底を図り、各機関における当該制度の円滑な運営に資することを目的として、音声付きパワーポイント教材等の提供によって実施した。



⑨ 幹部・管理職員ハラスメント防止研修

地方機関等の課長級以上の職員又はこれと同等と認められる者に対し、組織マネジメントの観点から、ハラスメントの防止、発生した場合等に自らが担う役割について意識及び理解の向上を促し、自らの理解度等について気付きを得る機会とすることを目的として、講義とグループワークの二部制により Web 会議システム（オンライン）にて実施した。

| 実施日  | 開催方法       | 概要  | 参加者数       |
|--|------------|---|------------|
| 5. 11. 30  | Web 会議システム | 第一部 講義<br>「組織マネジメントの観点を含めた意識及び理解の向上、幹部・管理職員の役割」         | 31 機関 73 人 |
| 6. 1. 15、<br>6. 1. 24、<br>6. 1. 30、<br>6. 2. 5、<br>6. 2. 9<br>(いずれか1日) | Web 会議システム | 第二部 グループワーク<br>「認識度調査結果に基づくグループワーク、幹部・管理職員の役割・行動様式の再確認」 |            |

### ⑩ ハラスメント防止対策担当者実務研修

管区機関等に勤務するハラスメント防止対策を担当する係長職以上の職員で、ハラスメント担当実務者として概ね半年以上の経験を積んだ担当者に対し、実務担当者に必要な行動様式を習得し、「問題解決のプロセス」の理解を深めさせ、問題解決技能や防止意識を高める機会とすることを目的として、講義とグループワークの二部制により Web 会議システム（オンライン）にて実施した。

| 実施日  | 開催方法       | 概要   | 参加者数       |
|--|------------|--|------------|
| 5. 12. 6   | Web 会議システム | 第一部 講義<br>「実務担当者に必要な行動様式を習得、問題解決プロセスの理解の深化」      | 22 機関 52 人 |
| 6. 2. 7、<br>6. 2. 13、<br>6. 2. 21、<br>6. 2. 28、<br>6. 3. 6<br>(いずれか1日) | Web 会議システム | 第二部 グループワーク<br>「解決策を導くケーススタディにより問題解決技能や防止意識を高める」 |            |

### (3) 災害補償

#### ① 災害補償実務担当者研修（基礎）

各機関の災害補償実務担当者に対し、災害補償制度、公務災害・通勤災害の認定等に関する基本的な事項及び実務に関する研修を行い、もって実施機関の行う災害補償業務の迅速かつ適正な実施の確保を図ることを目的として、eラーニング方式で実施した。

#### ② 災害補償実施状況監査

災害補償に関する法令の遵守状況を監査し、必要な指導を行い、迅速かつ公正な補償の実施と適正な福祉事業の実施の確保を図ることを目的として、管内 1 機関を対象に実施した。



## 6 服務・懲戒、公務員倫理

職員は、国民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないものとされ、これを具体的に実現するため、職員に対する服務上の制約を課しており、さらに、服務規律保持のために、非違行為に対する懲戒制度が設けられている。

また、職務の執行の公正さに対する国民の疑惑や不信を招くような行為を防止することにより、公務に対する国民の信頼を確保することを目的として、国家公務員倫理法が制定されている。

当事務局では、服務・懲戒、倫理制度の適正な運用等を図るため、管内の各機関の担当者等に対して資料を配付し、各機関からの制度照会を通じて各機関における実務の助言、指導を行っている。

### (1) 服務・懲戒

服務・懲戒制度の適正な運用を確保することを目的として、九州管内の機関（57 機関）に資料を配付した。

### (2) 公務員倫理

国家公務員倫理法及び国家公務員倫理規程の適正な運用を確保することを目的として、年度当初に下記資料について周知した。

また、階層別研修の研修員に対して資料を配付した。

(参考) 倫理に関する研修資料はこちら

- ・「マンガで学ぶ！公務員倫理」 [https://www.jinji.go.jp/rinri/siryou/manga\\_mokuji.html](https://www.jinji.go.jp/rinri/siryou/manga_mokuji.html)
- ・「倫理法・倫理規程セルフチェックシート」 <https://www.jinji.go.jp/rinri/check/main.html>
- ・「事例で学ぶ倫理法・倫理規程」 <https://www.youtube.com/user/koumuinrinri>
- ・「国家公務員倫理教本」 [https://www.jinji.go.jp/rinri/siryou/2023\\_kyohon.pdf](https://www.jinji.go.jp/rinri/siryou/2023_kyohon.pdf)



「義務違反防止ハンドブック」及び「国家公務員倫理教本」等

## 7 職 員 団 体

一般職の国家公務員（行政執行法人職員を除く。）は、国公法第 108 条の 2 の規定により、警察職員及び海上保安庁又は刑事施設で勤務する職員を除き、勤務条件の維持改善を図ることを目的として職員団体を結成することができることとされている。職員団体の登録制度は、職員団体が国公法に定める要件を満たした民主的かつ自主的な団体であることを人事院が公証するものであり、これによって、交渉等における当局と職員団体との関係の円滑化を図り、安定した労使関係の確立を期待しているものである。

当事務局では、職員団体の登録事務を行うとともに職員団体制度の円滑な実施、周知を図るための指導を行っている。また、勤務条件の改善要望等についての会見に応じている。

### (1) 職員団体の登録

管内の職員団体の登録状況は、役員等登録事項に変更があった場合の変更登録が 140 件であった。

令和 6 年 3 月 31 日現在における当事務局の登録職員団体数及び登録処理件数は、次表のとおりである。

| 省 庁 名 | 登録職員団体数 | 登 録 処 理 件 数 |         |         |
|-------|---------|-------------|---------|---------|
|       |         | 新 規 登 録     | 変 更 登 録 | 登 録 抹 消 |
| 総 務 省 | 1       | 0           | 1       | 2       |
| 法 務 省 | 3       | 0           | 3       | 0       |
| 財 務 省 | 83      | 0           | 84      | 0       |
| 厚生労働省 | 7       | 0           | 7       | 0       |
| 農林水産省 | 24      | 0           | 32      | 0       |
| 国土交通省 | 13      | 0           | 12      | 3       |
| そ の 他 | 1       | 0           | 1       | 0       |
| 合 計   | 132     | 0           | 140     | 5       |

### (2) 職員団体との会見

職員の勤務条件に関して、勧告、規則の制定・改廃などを行うに当たって、職員団体と会見を行うことを通じて、意見、要望等を聴き、施策の検討に資することとしており、管内の 13 の職員団体から申入れを受けて、22 回の会見を行った。

会見の内容は、給与水準の改善や級別定数の改定、諸手当の見直しに関するものが多かった。

### (3) 職員団体制度

職員団体制度の理解を深めてもらい、職員団体業務の適正・適切な運用を確保するこ

とを目的として、九州管内の機関（57 機関）に資料を配付した。

#### (4) 職員団体を対象とした説明会

8月7日、人事院は国会及び内閣に対して、一般職の職員の給与についての勧告及び公務員人事管理に関する報告を行った。

当事務局では、この勧告等の趣旨、内容の周知を図るために、管内の職員団体を対象に説明会を実施した。

| 実施日     | 会 場    | 参加者数     |
|---------|--------|----------|
| 5. 8. 8 | 福岡合同庁舎 | 5 団体 5 人 |

## 8 公 平 審 査

公平審査は、職員から、不利益処分についての審査請求、勤務条件に関する行政措置の要求、災害補償の実施に関する審査の申立て等、給与の決定に関する審査の申立てがなされた場合に、人事院が、準司法的な所定の審査手続に従って、迅速かつ適切に事案の処理を行うものであり、この公平審査は、職員の利益の保護、人事行政の公正の確保、ひいては公務の能率的な運営に資することを目的とするものである。

また、苦情相談制度は、勤務条件その他の人事管理に関する苦情の申出や相談を受けて必要な措置を執るものである。

当事務局では、これらの申立ての受付を行うほか、管内における事案審理や調査の業務を本院と協力し実施している。また、苦情相談制度の周知徹底と運用の適正化を図るため会議、研修を実施するとともに、職員から苦情の申出及び相談があった場合に、当該職員に対し助言を行うほか、関係当事者に対し、指導、あっせんその他の必要な措置を執っている。

### (1) 公平審査

令和5年度の当事務局管内における事案処理状況等は次表のとおりである。

|           | 前年度末からの係属 | 受付 | 判定（又は決定） |    |    |    |    | 却下 | 取下げ | 終了 | 翌年度繰越 |
|-----------|-----------|----|----------|----|----|----|----|----|-----|----|-------|
|           |           |    | 承認       | 修正 | 取消 | 容認 | 棄却 |    |     |    |       |
| 不利益処分審査請求 | 2         | 1  | 2        | 0  | 0  |    |    | 0  | 1   | 0  | 0     |
| 行政措置要求    | 0         | 1  |          |    |    | 0  | 0  | 0  | 0   |    | 1     |
| 給与決定審査    | 0         | 0  |          |    |    | 0  | 0  | 0  | 0   |    | 0     |
| 災害補償審査申立  | 3         | 0  |          |    |    | 0  | 2  | 1  | 0   |    | 0     |

### (2) 苦情相談

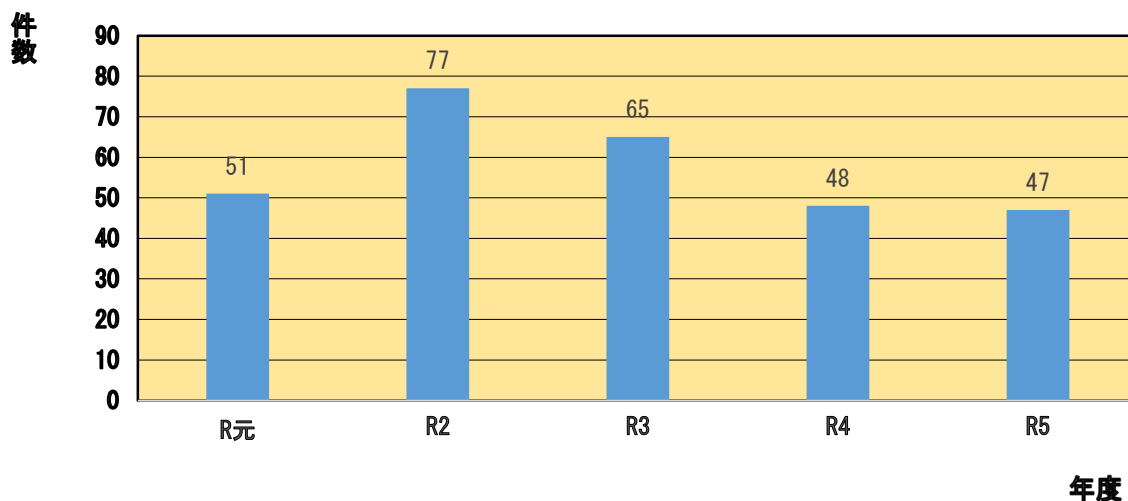
#### ① 職員からの勤務条件や勤務環境等に関する相談

当事務局において受け付けた相談は47件で、内容別件数は次表のとおりである。

| 任用関係 | 給与関係 | 公平審査<br>手続関係 | 勤務時間<br>・休暇等<br>関係 | 健康安全<br>等関係 | セクハラ | 妊娠・出産<br>・育児又は<br>介護ハラス<br>メント | パワハラ | パワハラ<br>以外の<br>いじめ等 | 人事評価<br>関係 | その他 | 計    |
|------|------|--------------|--------------------|-------------|------|--------------------------------|------|---------------------|------------|-----|------|
| 8    | 1    | 0            | 4                  | 2           | 3    | 0                              | 17   | 7                   | 2          | 3   | 47   |
| (4)  | (3)  | (0)          | (11)               | (0)         | (0)  | (0)                            | (16) | (12)                | (1)        | (1) | (48) |

(注) ( ) 内の数は前年度の件数を示す。

(参考) 苦情相談件数の推移



② 苦情相談に関する地方機関連絡会議

管区機関、府県単位機関、出先機関等の課長級以上の職員に対し、管内各機関における苦情相談体制の充実を図ることを目的として、Web 会議システム（オンライン）を用いて実施した。

なお、苦情相談担当課長はハラスメント防止対策担当課長を兼任している者が多いという実態を踏まえ、ハラスメント防止対策担当者会議と併せて実施した。

| 実施日       | 実施方法       | 概 要  | 参加者数       |
|-----------|------------|--|------------|
| 5. 11. 21 | Web 会議システム | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 4 年度における苦情相談の概要</li> <li>・ 事例の紹介</li> <li>・ グループ別の意見交換</li> <li>・ 事前アンケートで寄せられた質問への回答</li> <li>・ 質疑応答</li> </ul> | 40 機関 44 人 |

③ 苦情相談担当官研修

各機関の苦情相談業務を担当する職員に対し、苦情相談業務を適切に処理するために必要とされる基礎知識及び技法を習得させることを目的として、Web 会議システム（オンライン）を用いて実施した。

なお、苦情相談担当官はハラスメント相談員を兼任している者が多いという実態を踏まえ、ハラスメント相談員セミナーと併せて実施した。

| 実施日       | 実施方法       | 概 要                           | 参加者数       |
|-----------|------------|-------------------------------|------------|
| 5. 11. 22 | Web 会議システム | 苦情相談、ハラスメント相談の受け方・進め方(講義及び実習) | 44 機関 60 人 |

## 9 広報・広聴等

当事務局では、人事行政を適切に運営していくため、各界の有識者や管内の企業経営者等と幅広く意見交換を行うとともに、管区機関との間で情報提供や意見交換等を行うことを目的とした会議等を行っている。

### (1) 企業経営者等との意見交換

給与勧告等の検討に資するため、4月から5月にかけて福岡市、大牟田市、佐賀市、長崎市、諫早市及び鹿児島市の企業経営者7人及び新聞社の論説委員長1人を個別に訪問し、国家公務員給与の決定方法や人事院勧告の意義、役割等の説明を行うとともに、地域における経営環境、賃金改定の動向及び公務員給与の在り方等を中心とした公務員制度全般について意見交換を行った。

### (2) 人事主管課長会議

例年、管内の管区機関等の人事主管課長を対象に、各機関との連絡協力を密にし、人事行政全般の円滑な運営を図ることを目的として実施している。本年も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、対面方式ではなく資料の提供による実施とした。

### (3) 陳情

管内の各機関から給与等の勤務条件の改善に関して、6機関より陳情を受けた。内容は、俸給水準の引上げ、昇格の改善、諸手当の支給額の引上げや支給要件の緩和等、給与の改善要求に関するものが多かった。

# 資料編

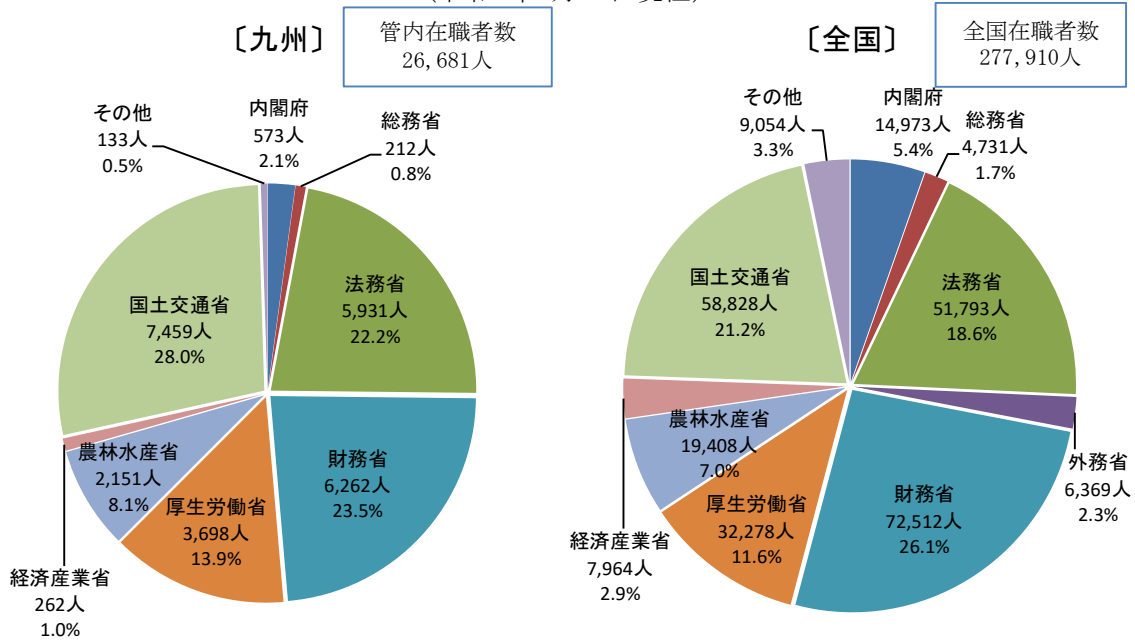
## 1 九州の国家公務員

### ① 職種別の国家公務員数(一般職職員) (令和5年1月15日現在)

| 種類         | 九州 (A)        | 全国 (B)         | A / B      |
|------------|---------------|----------------|------------|
| 一般職職員      | (人)<br>26,924 | (人)<br>287,755 | (%)<br>9.4 |
| 給与法適用職員    | 26,654        | 275,561        | 9.7        |
| 行政職(一)・(二) | 13,801        | 157,628        | 8.8        |
| 専門行政職      | 1,178         | 8,098          | 14.5       |
| 税務職        | 4,527         | 54,121         | 8.4        |
| 公安職(一)・(二) | 6,322         | 48,579         | 13.0       |
| 海事職(一)・(二) | 104           | 614            | 16.9       |
| 教育職(一)・(二) | 12            | 180            | 6.7        |
| 研究職        | 16            | 1,513          | 1.1        |
| 医療職(一)～(三) | 614           | 3,272          | 18.8       |
| 福祉職        | 46            | 267            | 17.2       |
| 専門スタッフ職    | 2             | 274            | 0.7        |
| 指定職        | 32            | 1,015          | 3.2        |
| 任期付職員      | 27            | 2,152          | 1.3        |
| 任期付研究員     | 0             | 197            | 0.0        |
| 行政執行法人職員   | -             | 7,017          | -          |
| 検察官        | 243           | 2,828          | 8.6        |

(注) ・一般職の国家公務員の任用状況調査(令和5年1月15日現在)による。  
・行政執行法人職員については全国集計のみ。

### ② 府省別の国家公務員数(給与法適用職員等) (令和5年1月15日現在)



(注) 在職者数には、任期付職員及び任期付研究員を含む。

## 2 国家公務員採用試験実施状況

| 試験の程度               | 試験の種類           | 受付期間          | 第1次試験           |  | 第2次試験                |                                    | 合格者発表日                             |             |        |
|---------------------|-----------------|---------------|-----------------|--|----------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------|--------|
|                     |                 |               | 試験日             | 試験地  | 試験日                  | 試験地                                |                                    |             |        |
| 大学<br>(大学院)<br>卒業程度 | 総合職(院卒者)        | 3月1日～20日      | 4月9日            | 福岡市 北九州市<br>熊本市 鹿児島市                       | 筆記<br>5月7日           | 筆記<br>福岡市                          | 6月8日                               |             |        |
|                     | 総合職(大卒程度)       |               |                 |  | 人物等<br>5月22日～31日     | 政策課題<br>討議・人物<br>大阪市               |                                    |             |        |
|                     | 総合職(大卒程度)「教養区分」 | 7月28日～8月21日   | 10月1日           | 福岡市  | 11月25日・11月26日        | さいたま市<br>東京都<br>大阪市                | 12月13日                             |             |        |
|                     | 一般職(大卒程度)       | 3月1日～20日      | 6月11日           | 福岡市 北九州市<br>熊本市 鹿児島市                       | 7月12日～28日            | 福岡市                                | 8月15日                              |             |        |
|                     | 皇宮護衛官(大卒程度)     |               | 福岡市             | 7月11日～19日                                  | 福岡市                  |                                    |                                    |             |        |
|                     | 法務省専門職員(人間科学)   |               |                 | 7月3日～6日                                    | 福岡市                  |                                    |                                    |             |        |
|                     | 財務専門官           |               | 福岡市 熊本市<br>鹿児島市 | 6月30日～7月14日                                | 福岡市<br>熊本市           |                                    |                                    |             |        |
|                     | 国税専門官           |               | 福岡市             | 7月11日～19日                                  | 東京都                  |                                    |                                    |             |        |
|                     | 食品衛生監視員         |               | 福岡市 熊本市<br>鹿児島市 | 7月11日～13日                                  | 福岡市<br>熊本市           |                                    |                                    |             |        |
|                     | 労働基準監督官         |               | 福岡市<br>宮崎市      | 7月5日<br>第3次試験<br>8月24日～25日                 | 福岡市<br>第3次試験<br>泉佐野市 | 10月2日                              |                                    |             |        |
|                     | 航空管制官           |               | 北九州市<br>鹿児島市    | 7月11日～19日                                  | 北九州市<br>鹿児島市         | 8月15日                              |                                    |             |        |
|                     | 海上保安官           |               | 7月24日～8月14日     | 10月1日                                      | 東京都                  | 11月3日～5日                           |                                    | 東京都         | 11月17日 |
|                     | 経験者採用試験         |               | 6月19日～28日       | 9月3日                                       | 福岡市 他7都市             | 10月11日～20日                         |                                    | 福岡市<br>他3都市 | 11月14日 |
|                     | 一般職(高卒者)        | 福岡市           |                 |  | 熊本市                  |                                    |                                    |             |        |
| 一般職(社会人)            | 7月18日～27日       | 9月17日         | 福岡市 他7都市        | 10月19日～25日                                 | 福岡市<br>他8都市          | 11月21日                             |                                    |             |        |
| 皇宮護衛官(高卒程度)         |                 |               | 福岡市             | 10月23日～27日                                 | 福岡市                  |                                    |                                    |             |        |
| 刑務官                 | 6月19日～28日       | 9月3日          | 福岡市 他7都市        | 10月11日～20日                                 | 福岡市<br>熊本市           | 11月14日                             |                                    |             |        |
| 入国警備官               |                 |               | 福岡市             | 10月24日～26日                                 | 福岡市                  |                                    |                                    |             |        |
| 税務職員                | 7月18日～27日       | 9月24日         | 福岡市 他7都市        | 10月11日～20日                                 | 福岡市<br>熊本市           | 11月14日                             |                                    |             |        |
| 航空保安大学校             | 7月18日～27日       | 9月24日         | 福岡市<br>宮崎市      | 11月13日～16日                                 | 福岡市                  | 12月19日                             |                                    |             |        |
| 海上保安大学校             | 8月24日～9月4日      | 10月28日・10月29日 | 福岡市 他9都市        | 12月15日                                     | 北九州市<br>鹿児島市         | 2024年<br>1月18日                     |                                    |             |        |
| 海上保安学校(特別)          | 3月1日～8日         | 5月14日         |                 | 6月7日～28日                                   |                      | 7月28日                              |                                    |             |        |
| 海上保安学校              | 7月18日～27日       | 9月24日         |                 | 10月17日～26日<br>航空課程のみ<br>第3次試験<br>12月2日～12日 |                      | 海上保安学校<br>航空課程の<br>第2次・第3次は<br>東京都 | 11月21日<br>航空課程のみ<br>2024年<br>1月18日 |             |        |
| 気象大学校               | 8月24日～9月4日      | 10月28日・10月29日 | 福岡市<br>鹿児島市     | 12月15日                                     | 福岡市                  | 2024年<br>1月18日                     |                                    |             |        |

(注) 試験地については九州管内の試験地を中心に記載している。



### 3 国家公務員採用試験実施結果

#### ① 実施結果一覧

(単位：人、倍)

| 試験の程度               | 試験の種類                  | 九州管内    |        |        | 全国      |        |      |
|---------------------|------------------------|---------|--------|--------|---------|--------|------|
|                     |                        | (A)申込者数 | 全国比(%) | 合格者数   | (B)申込者数 | 合格者数   | 倍率   |
| 大学<br>(大学院)<br>卒業程度 | 総合職(院卒者)               | 79      | 5.3    | 29     | 1,486   | 667    | 2.2  |
|                     | 総合職(大卒程度)<br>「教養」区分を除く | 1,245   | 9.7    | 78     | 12,886  | 1,360  | 9.5  |
|                     | 総合職(大卒程度)<br>「教養」区分 ※  | 93      | 2.3    | 6      | 4,014   | 423    | 9.5  |
|                     | 一般職<br>(大卒程度)          | 2,989   | 11.4   | 869    | 26,319  | 8,269  | 3.2  |
|                     | 皇宮護衛官<br>(大卒程度)        | 49      | 5.7    | 3      | 856     | 59     | 14.5 |
|                     | 法務専門職員<br>(人間科学)       | 85      | 4.3    | 21     | 1,990   | 268    | 7.4  |
|                     | 財務専門官                  | 453     | 15.2   | 83     | 2,986   | 560    | 5.3  |
|                     | 国税専門官                  | 1,699   | 12.1   | 324    | 14,093  | 3,274  | 4.3  |
|                     | 食品衛生監視員                | 90      | 21.4   | 26     | 420     | 93     | 4.5  |
|                     | 労働基準監督官                | 563     | 19.0   | 57     | 2,957   | 413    | 7.2  |
|                     | 航空管制官                  | 86      | 10.8   | 8      | 795     | 94     | 8.5  |
|                     | 海上保安官                  | 61      | 11.5   | 5      | 529     | 82     | 6.5  |
|                     | 経験者採用試験<br>(9種類) ※     |         |        |        | 1,699   | 152    | 11.2 |
|                     | 大卒計                    | 7,492   | 10.5   | 1,509  | 71,030  | 15,714 | 4.5  |
| 高等<br>学校<br>卒業程度    | 一般職<br>(高卒者)           | 2,092   | 21.2   | 693    | 9,889   | 3,407  | 2.9  |
|                     | 一般職<br>(社会人)           | 31      | 10.0   | 8      | 309     | 66     | 4.7  |
|                     | 皇宮護衛官<br>(高卒程度)        | 60      | 19.9   | 4      | 301     | 23     | 13.1 |
|                     | 刑務官                    | 905     | 23.8   | 169    | 3,797   | 1,026  | 3.7  |
|                     | 入国警備官                  | 259     | 18.7   | 59     | 1,383   | 258    | 5.4  |
|                     | 税務職員                   | 1,178   | 23.8   | 321    | 4,952   | 1,367  | 3.6  |
|                     | 航空保安大学校                | 92      | 30.7   | 35     | 300     | 120    | 2.5  |
|                     | 海上保安大学校                | 81      | 22.3   | 18     | 364     | 101    | 3.6  |
|                     | 海上保安学校                 | 801     | 25.5   | 193    | 3,140   | 665    | 4.7  |
|                     | ”(特別)                  | 1,378   | 35.9   | 428    | 3,837   | 1,225  | 3.1  |
|                     | 気象大学校                  | 25      | 8.7    | 4      | 289     | 58     | 5.0  |
| 高卒計                 | 6,902                  | 24.2    | 1,932  | 28,561 | 8,316   | 3.4    |      |
| 合計                  | 14,394                 | 14.5    | 3,441  | 99,591 | 24,030  | 4.1    |      |

(注) 1 全国比 = (A) / (B) (%)

2 倍率 = 申込者数 / 合格者数

3 「九州管内」の申込者数及び合格者数は、第1次試験地を人事院九州事務局管内(九州各県)とした者の数を示す。

※ 経験者採用試験は、九州管内に第1次試験地はない。

## ② 総合職試験（院卒者試験）実施結果（2023年度）

（単位：人、倍）

| 区分 | 項目               | 九州管内       |           | 全国             |              |     |
|----|------------------|------------|-----------|----------------|--------------|-----|
|    |                  | 申込者数       | 合格者数      | 申込者数           | 合格者数         | 倍率  |
|    | 行政               | 12<br>(5)  | 4<br>(1)  | 314<br>(115)   | 164<br>(64)  | 1.9 |
|    | 人間科学             | 4<br>(2)   | 0<br>(0)  | 135<br>(88)    | 49<br>(34)   | 2.8 |
|    | デジタル             | 1<br>(0)   | 1<br>(0)  | 62<br>(9)      | 22<br>(3)    | 2.8 |
|    | 工学               | 15<br>(2)  | 8<br>(1)  | 322<br>(64)    | 158<br>(27)  | 2.0 |
|    | 数理科学・物理<br>・地球科学 | 9<br>(0)   | 1<br>(0)  | 135<br>(21)    | 39<br>(2)    | 3.5 |
|    | 化学・生物・薬学         | 15<br>(3)  | 5<br>(0)  | 230<br>(88)    | 84<br>(30)   | 2.7 |
|    | 農業科学・水産          | 17<br>(5)  | 7<br>(2)  | 187<br>(81)    | 83<br>(41)   | 2.3 |
|    | 農業農村工学           | 1<br>(1)   | 0<br>(0)  | 20<br>(8)      | 11<br>(7)    | 1.8 |
|    | 森林・自然環境          | 5<br>(1)   | 3<br>(1)  | 81<br>(31)     | 57<br>(26)   | 1.4 |
|    | 合計               | 79<br>(19) | 29<br>(5) | 1,486<br>(505) | 667<br>(234) | 2.2 |

- (注) 1 法務区分は除く。  
2 ( ) 内は、女性を内数で示す。

### ③ 総合職試験（大卒程度試験）実施結果（2023年度）

（単位：人、倍）

| 区 分 | 項 目              | 九 州 管 内        |            | 全 国               |                |      |
|-----|------------------|----------------|------------|-------------------|----------------|------|
|     |                  | 申込者数           | 合格者数       | 申込者数              | 合格者数           | 倍 率  |
|     | 政治・国際            | 71<br>(23)     | 1<br>(0)   | 1,308<br>(549)    | 211<br>(89)    | 6.2  |
|     | 法 律              | 764<br>(404)   | 19<br>(10) | 7,834<br>(3,649)  | 352<br>(136)   | 22.3 |
|     | 経 済              | 115<br>(27)    | 6<br>(0)   | 1,071<br>(301)    | 142<br>(33)    | 7.5  |
|     | 人間科学             | 28<br>(20)     | 3<br>(3)   | 350<br>(236)      | 33<br>(19)     | 10.6 |
|     | デジタル             | 9<br>(1)       | 2<br>(0)   | 153<br>(32)       | 49<br>(10)     | 3.1  |
|     | 工 学              | 129<br>(23)    | 22<br>(2)  | 898<br>(161)      | 294<br>(56)    | 3.1  |
|     | 数理科学・物理<br>・地球科学 | 7<br>(1)       | 0<br>(0)   | 169<br>(38)       | 21<br>(6)      | 8.0  |
|     | 化学・生物・薬学         | 30<br>(7)      | 3<br>(1)   | 311<br>(137)      | 32<br>(9)      | 9.7  |
|     | 農業科学・水産          | 61<br>(17)     | 12<br>(4)  | 437<br>(191)      | 116<br>(52)    | 3.8  |
|     | 農業農村工学           | 16<br>(4)      | 7<br>(0)   | 146<br>(45)       | 55<br>(16)     | 2.7  |
|     | 森林・自然環境          | 15<br>(3)      | 3<br>(0)   | 209<br>(73)       | 55<br>(23)     | 3.8  |
|     | 小 計              | 1,245<br>(530) | 78<br>(20) | 12,886<br>(5,412) | 1,360<br>(449) | 9.5  |
|     | 教 養              | 93<br>(44)     | 6<br>(2)   | 4,014<br>(1,656)  | 423<br>(138)   | 9.5  |
|     | 合 計              | 1,338<br>(574) | 84<br>(22) | 16,900<br>(7,068) | 1,783<br>(587) | 9.5  |

（注） （ ）内は、女性を内数で示す。

#### ④ 一般職試験（大卒程度試験）実施結果（2023年度）

（単位：人、倍）

| 区 分        | 九 州 管 内            |                |       | 全 国                |                  |     |
|------------|--------------------|----------------|-------|--------------------|------------------|-----|
|            | 申込者数               | 合格者数           | 倍 率   | 申込者数               | 合格者数             | 倍 率 |
| 行 政        | ※ 2,645<br>(1,197) | ※ 692<br>(309) | ※ 3.8 | 22,316<br>(9,730)  | 6,476<br>(2,796) | 3.4 |
| デジタル・電気・電子 | 36<br>(4)          | 19<br>(2)      |       | 435<br>(64)        | 173<br>(27)      | 2.5 |
| 機 械        | 25<br>(3)          | 14<br>(1)      |       | 240<br>(22)        | 116<br>(14)      | 2.1 |
| 土 木        | 88<br>(19)         | 43<br>(9)      |       | 1,045<br>(226)     | 449<br>(100)     | 2.3 |
| 建 築        | 16<br>(10)         | 9<br>(5)       |       | 163<br>(71)        | 54<br>(21)       | 3.0 |
| 物 理        | 34<br>(6)          | 20<br>(3)      |       | 284<br>(64)        | 155<br>(31)      | 1.8 |
| 化 学        | 43<br>(13)         | 18<br>(7)      |       | 491<br>(187)       | 210<br>(90)      | 2.3 |
| 農 学        | 88<br>(35)         | 38<br>(17)     |       | 756<br>(343)       | 342<br>(161)     | 2.2 |
| 農業農村工学     | 15<br>(5)          | 9<br>(3)       |       | 184<br>(57)        | 71<br>(23)       | 2.6 |
| 林 学        | 44<br>(17)         | 25<br>(10)     |       | 405<br>(146)       | 223<br>(73)      | 1.8 |
| 合 計        | 3,034<br>(1,309)   | 887<br>(366)   |       | 26,319<br>(10,910) | 8,269<br>(3,336) | 3.2 |

- (注) 1 ( )内は、女性を内数で示す。  
 2 行政区分には他地域受験制度があるため、※は地域試験「行政九州地域」の数字であり、第1次試験を九州以外で受験した者を含む。  
 なお、「行政九州地域」以外を希望する者は、この数字には含まない。

## ⑤ 一般職試験（高卒者試験）実施結果（2023年度）

（単位：人、倍）

| 区 分     | 九 州 管 内          |               |       | 全 国              |                  |     |
|---------|------------------|---------------|-------|------------------|------------------|-----|
|         | 申込者数             | 合格者数          | 倍 率   | 申込者数             | 合格者数             | 倍 率 |
| 事 務     | ※ 1,074<br>(463) | ※ 205<br>(89) | ※ 5.2 | 8,250<br>(3,425) | 2,538<br>(1,149) | 3.3 |
| 技 術     | ※ 356<br>(60)    | ※ 215<br>(40) | ※ 1.7 | 1,219<br>(207)   | 657<br>(113)     | 1.9 |
| 農 業 土 木 | 93<br>(10)       | 57<br>(6)     | /     | 254<br>(28)      | 135<br>(12)      | 1.9 |
| 林 業     | 46<br>(14)       | 23<br>(7)     | /     | 166<br>(28)      | 77<br>(15)       | 2.2 |
| 合 計     | 1,569<br>(547)   | 500<br>(142)  | /     | 9,889<br>(3,688) | 3,407<br>(1,289) | 2.9 |

(注) 1 ( ) 内は、女性を内数で示す。

2 事務・技術区分には他地域受験制度があるため、※は地域試験「事務九州地域」、「技術九州地域」の数字であり、第1次試験を九州以外で受験した者を含み、九州地域で受験した者のうち「事務九州地域」、「技術九州地域」以外を希望する者は、この数字には含まない。

## 4 任用状況調査結果

### ① 令和4年度在職・採用・離職状況（給与法適用職員）

(単位：人)

| 項目                  |             | 俸給表               | 給与法適用職員             | 行政職 (一)             |
|---------------------|-------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 令和5年1月15日<br>在職者    |             |                   | 275,561<br>(63,259) | 155,168<br>(37,294) |
| 令和4年度採用             | 試験採用        | 総合職 (院卒)          | 247<br>( 91)        | 235<br>( 85)        |
|                     |             | 総合職 (大卒)          | 464<br>( 157)       | 440<br>( 150)       |
|                     |             | 一般職 (大卒)          | 3,405<br>(1,291)    | 3,338<br>(1,268)    |
|                     |             | 一般職 (高卒)          | 1,386<br>( 520)     | 1,380<br>( 519)     |
|                     |             | 一般職 (社会人)         | 12<br>( 3)          | 12<br>( 3)          |
|                     |             | 専門職 (大卒)          | 2,067<br>( 760)     | 514<br>( 208)       |
|                     |             | 専門職 (高卒)          | 2,326<br>( 631)     | 1,612<br>( 475)     |
|                     |             | 経験者               | 122<br>( 21)        | 48<br>( 10)         |
|                     |             | 計                 | 10,029<br>(3,474)   | 7,579<br>(2,718)    |
|                     |             | 選考採用              | 11,176<br>(2,634)   | 7,716<br>(2,160)    |
|                     | 合計          | 21,205<br>(6,108) | 15,295<br>(4,878)   |                     |
| 令和4年度離職者<br>(死亡を含む) |             |                   | 20,757<br>-         | 12,976<br>-         |
|                     | うち<br>定年退職者 |                   | 5,573<br>-          | 3,975<br>-          |

(注) ( )内は、女性を内数で示す。

②九州管内における令和4年度俸給表別在職状況(給与法適用職員)

(単位:人)

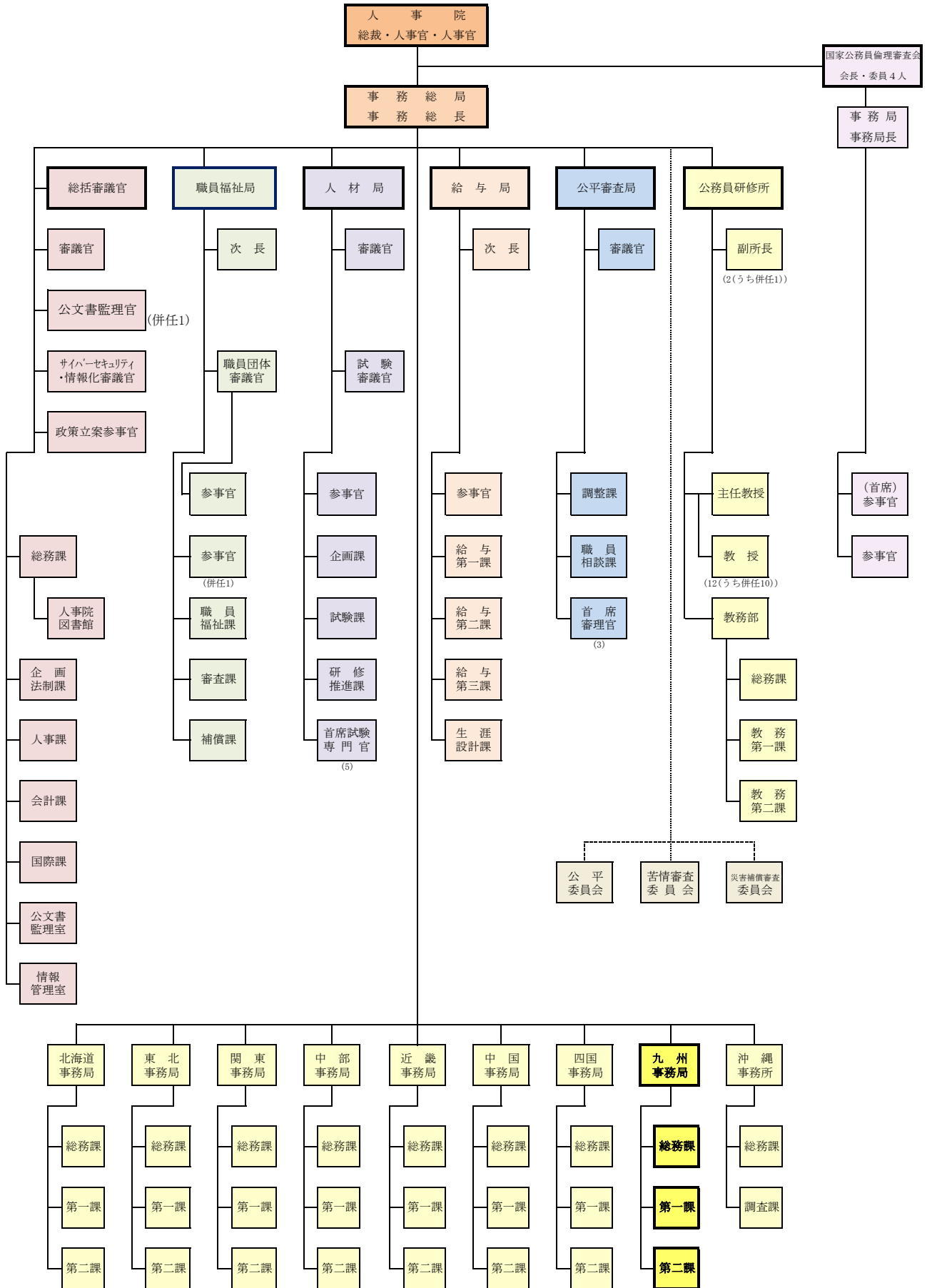
| 俸給表      |          | 給与法適用職員 |       |         |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     | 計   |         |       |
|----------|----------|---------|-------|---------|-------|-------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|-----|-----|---------|-------|
| 項目       | 行(一)     | 行(二)    | 専行    | 税務      | 公(一)  | 公(二)  | 海(一) | 海(二) | 教(一) | 教(二) | 研究  | 医(一) | 医(二) | 医(三)  | 福祉   | 専スタ |     | 指定      |       |
| 在職者      | 13,424   | 377     | 1,178 | 4,527   | 2,692 | 3,630 | 43   | 61   |      | 12   | 16  | 89   | 101  | 424   | 46   | 2   | 32  | 26,654  |       |
| (うち女性)   | (3,139)  | (150)   | (343) | (1,170) | (264) | (529) |      | (1)  |      | (2)  | (4) | (21) | (45) | (336) | (19) |     | (1) | (6,024) |       |
| 試験任用の在職者 | 総合職(院卒)  | 26      |       | —       | 1     | 1     | 2    |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 30      |       |
|          | (うち女性)   | (6)     |       | —       | —     |       | (1)  |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (7)     |       |
|          | 総合職(大卒)  | 25      |       | —       | 8     |       | 2    |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 35      |       |
|          | (うち女性)   | (8)     |       | —       | (2)   |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (10)    |       |
|          | 一般職(大卒)  | 2,168   |       | 36      | —     | 2     | 216  |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 2,422   |       |
|          | (うち女性)   | (837)   |       | (12)    | —     |       | (91) |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (940)   |       |
|          | 一般職(高卒)  | 814     |       | —       | —     | 1     | 55   |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 870     |       |
|          | (うち女性)   | (287)   |       | —       | —     |       | (20) |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (307)   |       |
|          | 一般職(社会人) | 6       |       | —       | —     |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | 6     |
|          | (うち女性)   | (1)     |       | —       | —     |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | (1)   |
|          | 専門職(大卒)  | 323     |       | 185     | 929   | 24    | 145  |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | 1,606 |
|          | (うち女性)   | (118)   |       | (84)    | (316) | (5)   | (45) |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | (568) |
|          | 専門職(高卒)  | 128     |       | 31      | 492   | 580   | 750  |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | 1,981 |
|          | (うち女性)   | (51)    |       | (18)    | (180) | (76)  | (92) |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     |         | (417) |
| 経験者      | 15       |         | —     | 49      |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 64      |       |
| (うち女性)   | (3)      |         | —     | (9)     |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (12)    |       |
| I種等      | 111      |         | 1     | 9       | 16    | 8     |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     | 25  | 170     |       |
| (うち女性)   | (6)      |         | (1)   | (3)     |       | (1)   |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     | (1) | (12)    |       |
| II種等     | 3,638    |         | 218   | 4       | 65    | 506   |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     | 1   | 4,432   |       |
| (うち女性)   | (707)    |         | (61)  | (1)     | (8)   | (65)  |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (842)   |       |
| III種等    | 4,656    |         | 283   | 1,702   | 1,224 | 1,427 |      |      |      |      |     |      |      |       |      | 2   | 3   | 9,297   |       |
| (うち女性)   | (903)    |         | (91)  | (414)   | (129) | (166) |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (1,703) |       |
| 上級(乙種)等  | 242      |         | —     | 1,119   |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 1,361   |       |
| (うち女性)   | (27)     |         | —     | (232)   |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (259)   |       |
| 中級等      | 61       |         | 4     | —       |       | 7     |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | 72      |       |
| (うち女性)   | (3)      |         | —     | —       |       |       |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     |     | (3)     |       |
| 合計       | 12,213   |         | 758   | 4,313   | 1,913 | 3,118 |      |      |      |      |     |      |      |       |      | 2   | 29  | 22,346  |       |
| (うち女性)   | (2,957)  |         | (267) | (1,157) | (218) | (481) |      |      |      |      |     |      |      |       |      |     | (1) | (5,081) |       |

【参考】

|             |            |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |     |
|-------------|------------|------|-----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 採用          | 特・地・公等から   | 145  |     | 12  |      | 48   | 2   | 1   | 1   |     |     | 3   | 12  | 5   |     |     | 1   | 230   |     |
|             | (うち女性)     | (32) | ( ) | (1) | ( )  | (1)  | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | (1) | (2) | (4) | ( ) | ( ) | ( ) | (41)  |     |
|             | 再任用        | 125  | 9   | 7   | 57   | 40   | 51  | 1   | 1   |     |     |     |     | 2   |     |     |     | 293   |     |
|             | (うち女性)     | (5)  | (2) | (3) | ( )  | ( )  | (3) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | (2) | ( ) | ( ) | ( ) | (15)  |     |
|             | 任期付採用      | 151  |     | 2   |      | 5    | 7   |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       | 165 |
| (うち女性)      | (117)      | ( )  | (2) | ( ) | (5)  | (5)  | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | (129) |     |
| その他の選考採用    | 90         | 15   | 3   |     | 11   | 63   | 2   | 6   |     | 1   |     | 10  | 1   | 6   | 2   |     |     | 210   |     |
| (うち女性)      | (31)       | (8)  | ( ) | ( ) | (2)  | (19) | ( ) | (1) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | (3) | ( ) | ( ) | ( ) | (64)  |     |
| 計           | 511        | 24   | 24  | 57  | 104  | 123  | 4   | 8   |     | 1   |     | 13  | 13  | 13  | 2   |     | 1   | 898   |     |
| (うち女性)      | (185)      | (10) | (6) | ( ) | (8)  | (27) | ( ) | (1) | ( ) | ( ) | ( ) | (1) | (2) | (9) | ( ) | ( ) | ( ) | (249) |     |
| 合計          | 511        | 24   | 24  | 57  | 104  | 123  | 4   | 8   |     | 1   |     | 13  | 13  | 13  | 2   |     | 1   | 898   |     |
| (うち女性)      | (185)      | (10) | (6) | ( ) | (8)  | (27) | ( ) | (1) | ( ) | ( ) | ( ) | (1) | (2) | (9) | ( ) | ( ) | ( ) | (249) |     |
| 離職          | 他府等からの転任   | 53   |     | 3   | 4    | 2    | 5   |     |     |     |     |     |     | 2   |     |     | 3   | 72    |     |
|             | 他の俸給表からの異動 | 77   |     | 63  | 99   | 39   | 164 | 1   |     |     |     |     |     | 2   |     |     | 11  | 456   |     |
|             | 60歳        | 520  | 31  | 18  | 1    | 41   | 83  | 1   |     | 1   |     |     | 6   | 12  |     |     | 1   | 715   |     |
|             | 62歳        |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |     |
|             | 63歳        |      | 3   |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 3     |     |
|             | 65歳        |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     | 2   |     |     |     |     | 3     |     |
|             | 計          | 520  | 34  | 18  | 1    | 41   | 83  | 1   |     | 1   |     |     | 2   | 6   | 12  |     | 2   | 721   |     |
|             | 勤務延長の期限到来  | 2    |     |     | 101  |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 1     | 104 |
|             | 再任用の任期満了   | 73   | 8   | 1   | 45   | 35   | 48  |     |     |     |     |     |     | 2   | 1   |     |     | 213   |     |
|             | 退職         | 397  | 3   | 23  | 91   | 99   | 55  | 5   | 3   |     |     |     | 12  | 7   | 14  |     |     | 1     | 710 |
| <うち特・地・公等へ> | <162>      | < >  | <3> | < > | <51> | <2>  | <2> | < > | < > | < > | < > | <4> | <3> | < > | < > | < > | < > | <227> |     |
| 任期付任用の任期満了  | 134        |      | 7   |     | 4    | 5    |     |     |     |     |     |     | 1   |     |     |     |     | 151   |     |
| 分限免職        |            |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |     |
| 懲戒免職        |            |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |     |
| 失職          |            |      |     |     |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |       |     |
| 死亡          | 13         | 1    | 1   | 2   | 1    | 5    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 23    |     |
| 合計          | 1,139      | 46   | 50  | 240 | 180  | 196  | 6   | 3   |     | 1   |     | 14  | 16  | 27  |     |     | 4   | 1,922 |     |

# 人事院の機構図

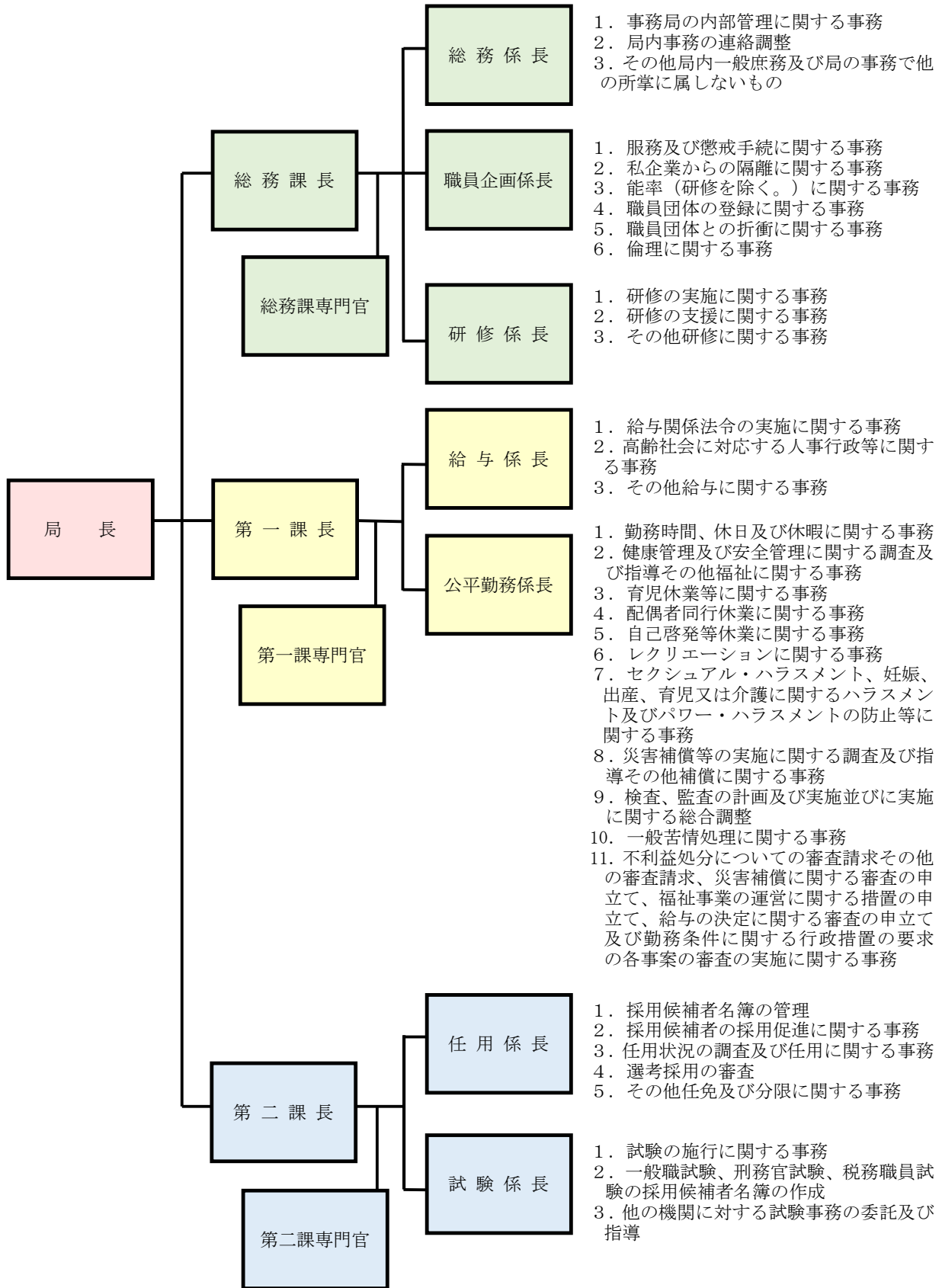
(令和6年3月31日現在)





# 人事院九州事務局の組織及び事務分掌

(令和6年3月31日現在)



中立、公正、信頼 人を育てる人事行政



National Personnel Authority

## 人事院九州事務局

【所在地】

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎本館5階

【電話】

総務課 (092) 431-7731  
第一課 431-7732  
第二課 431-7733

【FAX】

(092) 475-0565

【URL】

<https://www.jinji.go.jp/kyusyu/>